

C++ 外部記憶クラス (extern)

[C++][C++によるオブジェクト指向プログラミング]

情報をブロックや関数の間で伝達する 1 つの方法

- 外部変数を使用する
- 変数が関数の外部で宣言されると、恒久的に記憶領域がそれに割り当てられる
- その場合の記憶クラスのキーワードは `extern`



circle.cpp

```
double PI = 3.14159;

double circle(double radius)
{
    return (PI * radius * radius);
}
```

oop01.cpp

```
// extern を指定するとコンパイラは変数がどこか他の場所か
// 他のファイルで宣言されていると判断する
extern double PI;

// 関数は自動的に extern
double circle(double);

int main()
{
    double x = 3.5;

    cout << PI << endl;

    cout << circle(x) << endl;
}
```